

中期経営計画【Reborn】の策定に関するお知らせ

～組織・ビジネスモデル変革による再生～

株式会社ダイサン(代表取締役社長：藤田武敏)は、2025年4月期から2029年4月期までの4か年の中期経営計画「Reborn」を策定しましたので、以下の通り概要をお知らせいたします。

1. 中期経営計画の基本方針「Reborn」

当社が長くサービス、製品を提供してきました建設業界では人手不足、働き方改革、生産性の改善などの課題を抱えています。当社では第4次中期経営計画コンセプトを「Reborn」と定め、自己変革を通じた成長のための期間と位置付けます。ビジネスモデルと組織変革を通じ、当社パーパス「人と現場を守り抜く」を体現した製品・サービスでの価値提供を推進してまいります。

2. 重点戦略

1. コア事業領域の深化

足場施工・製商品販売・海外事業（シンガポール）をコア事業領域と定め、技術・品質・生産性をより深く磨き、サービスを差別化し、業界を牽引する存在を目指します。

2. 新たな収益事業の創造

業界課題である労働力確保、事務・管理作業効率化、現場作業生産性向上の実現のため、新たな知（ノウハウ・技術）の探索・活用により、新たな収益事業を創造してまいります。

3. 経営基盤の強靱化

自律活躍型組織への変化、人的資本への投資、サプライチェーン改革により、経営環境の変化にも柔軟に対応できる強靱な経営基盤を確立いたします。

3つの方針



「人と現場を守り抜く」を継続的に体現

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ダイサン PR 課 担当：吉田・池永・日下部 TEL：会社 06-6243-4089 MAIL：pr@daisan-g.co.jp

3. 数値目標 (2029 年 4 月期時点)

第 4 次中期経営計画「Reborn」の 3 つの重点戦略 ①コア事業領域の深化 ②新たな収益事業の創造 ③経営基盤の強靱化を通じて、社会への提供価値最大化を行い、以下の通り業績目標の達成を目指します。

- ・連結売上高 150 億円
- ・連結営業利益 10 億円

※上記に記載されている数値目標は、公表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

中期経営計画「Reborn」の詳細につきましては、添付資料をご確認ください。

資料：[中期経営計画「Reborn」説明資料](#)

以上

株式会社ダイサンについて

株式会社ダイサンはくさび緊結式足場「ビケ足場」の施工サービス、次世代足場「レポルト」のレンタル、ビケ足場・レポルト・建築金物・仮設機材の製造・販売を提供しております。また、新たにスタートしたデジタル事業部では建設業界全体の DX 化への貢献を目指すべく、デジタルの事業基盤を作り DX をより強固にするための施策を進めています。

【会社概要】

- 社名 株式会社ダイサン
- 本社所在地 〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町二丁目 6 番 12 号
サンマリオンタワー 3 階
- 代表取締役 藤田 武敏
- 事業内容 くさび緊結式足場「ビケ足場」の設計・施工付レンタル
次世代足場「レポルト」
建築金物・仮設機材の製造・販売
- 設立 1975 年 4 月 1 日
- HP 株式会社ダイサン <https://www.daisan-g.co.jp/>
株式会社ダイサン デジタル事業部 <https://daisan-digital.com/>



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ダイサン PR 課 担当：吉田・池永・日下部 TEL：会社 06-6243-4089 MAIL：pr@daisan-g.co.jp